

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2021 年 7 月 23 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 102-8455
東京都千代田区二番町8番地8
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
(代表者名) 代表取締役社長 永松 文彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		58 飲食料品小売業												
事業の規模	従業員数	5220	人	原油換算した	11389.0	k1								
	使用床面積	65030	m ²	燃料・熱・電気の合計量										
	事業所数	347	事業所	自動車使用台数	177	台								
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	26700	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC	t-CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂					
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項								
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項								
計画期間		2021	年	4	月	1	日	~	2024	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (認証名 ISO14001) <input type="checkbox"/> 無												
	その他													

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

●セブン&アイグループの環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』において、「脱炭素社会」を目指すべき社会の姿として掲げ、店舗運営に伴うCO₂排出量を2013年度対比で2030年までに▲50%、2050年度までに実質ゼロを目標に、省エネ、再生可能エネルギーの利用拡大を進めていく。

●新店、改装店、既存店への省エネ設備の導入、加盟店における省エネの取組促進により、店舗の電気使用量を削減し、CO₂排出量総量の削減に努めていく。

2 行動目標

【計画期間】

2021年 4 月 1 日～ 2024年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
店舗営業に伴うCO ₂ 排出量の削減	26700	トン	3 %	25900	トン	2020年度実績値	電力
自動車1台あたりのCO ₂ 排出量の削減	0.9	トン	1 %	0.891	トン	2020年度実績値	ガソリン
			%				
			%				
			%				
			%				